

科目名	教科書名	副教材名	単位数
中学3年 英語	NEW HORIZON English Course 3	新中学問題集 標準編 3年 ENGLISH DISCOVER II 新ユメタン0	英語 5 (英会話 1) (OST 1 GLのみ)

1. 授業のねらい

2年生での既習事項を土台にし、高校英語の基礎を確立するため、英語の4技能をさらに向上させましょう。

- (1) 聞く：教科書の音声を聞く機会を多く持ち、自然な発音とイントネーションに慣れる。
英会話の活動（ペアワークや先生の英語）を通し、ほかの人の英語を聞く機会を持つ。
- (2) 話す：音読練習などを通して、自然な発音やイントネーションで話そうとする姿勢と能力を身につける。
自分の言いたいことをスピーチしたり伝えたりできるための語彙力、表現力を養う。
- (3) 読む：正しく読み取るための文法知識や語彙力を身につけ、ある程度長い英文に触れる機会を多く持つ。
- (4) 書く：自分の言いたいことを正しく書けるための文法と語彙力を身につけ、文章を書く機会を多く持つ。え
- (5) 教科書の内容や英会話の時間の活動を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を身につける。

2. 授業のすすめ方

英語

- (1) 教科書に基づき、基本例文や語彙を学習する。
- (2) 新中学問題集・ENGLISH DISCOVERで文法事項の定着、発展学習する。
- (3) 授業や家庭学習でユメタン0を用い、英単語・熟語を学習し、作文力の基礎を構築する。（小テスト実施）
- (4) ロイロノート、スタディーサプリ、スタディーサプリ Englishを用い、実力テストおよび英語検定に対応できる力をつける。

英会話

- (1) 1クラスを3グループに分け、3名のネイティブスピーカーの先生がそれぞれのグループを担当。日本人の先生は、1時間の中で3つのグループを回ります。
- (2) 各学期の終わりに、インタビューテスト、プレゼンテーションテストなど受け、評価を次に生かす。

OST

- (GLのみ) ベルリッツ英会話に代わって、オンライン英会話を導入します。
- (1) 週1回、コンピューターガーデンで1対1のオンライン英会話のレッスンを受けます。1回30分程度。

3. 学習上の留意点

英語

- (1) 授業を有効活用するために
 - ・復習を徹底し、その日の授業で学習したことはその日のうちに復習をする。
 - ・データ類はフォルダーに分けて保存し、いつでも復習できるようにしておく。
- (2) 各自の力を伸ばすために
 - ・課題には真剣に取り組み、必ず期限までに提出をする。
 - ・英検や実力テストの受験を通して、より高度な英語に触れる機会をなるべく多く持つ。
 - ・小テストでは合格点を目指し努力する。（不合格の場合は、放課後に追試を実施する。）

英会話

- (1) 授業を有効活用するために
 - ・少人数制授業の利点を生かし、ひとりひとりの発言の機会を増やす努力をする。
 - ・通常の英語の授業で学んだ英語を実際に使ってみる。
 - ・生徒同士でも日本語を使わない。英語を使う雰囲気をみんなで作る。
- (2) 各自の力を伸ばすために
 - ・必ず宿題を提出する。

4. 副教材・参考文献

新中学問題集 英語 標準編 3年 (教育開発出版)
 ENGLISH DISCOVER II (教育開発出版)
 新ユメタン0 英単語・熟語 (アルク)

5. 評価の視点・テスト・課題等

- <定期考査> 100点満点で年に5回実施します。(1学期中間・期末, 2学期中間・期末, 3学期期末)
- <平常点> 授業態度, 小テスト, 課題の提出と取り組み, 英会話の授業の参加意欲・態度, インタビューテストの評価等, 以上を総合的に評価して平常点を算出します。
- <10段階評価> 各学期に10段階で評価します。定期考査の点数を7割, 平常点を3割で算出します。

6. 定期考査

教科書ならびに授業で学習したことを中心に出題します。
定期考査の問題は筆記80%程度, リスニング20%程度を基本とします。
定期考査の出題範囲は試験1週間前に発表します。

7. 授業計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
一 学 期	4	【学力推移ベネッセ】 Unit 0 受動態 新中間③ 1章 動詞 2章 未来・助動詞 8章 受動態 ※過去分詞の暗記	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・小テストの成績 ・授業への貢献度 ・課題, 提出物の状況 ・英会話での取り組み 課題提出状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習する文法事項を理解し, 4技能の分野で<u>十分に</u>使えるようになる。 ○問題集の練習問題が<u>スラスラ</u>解けるようになる。 ○教科書の英文を読み, 理解し, <u>内容が伝わるように</u>音読できる。 ○問題集の読解問題が<u>スラスラ</u>解けるようになる。 ○ユメタンで学習した単語を 4技能の分野で<u>十分に</u>使えるようになる。
	5	Unit 1 現在完了形 (経験) SVOC(0をCにする) 接続詞 that 新中間③ 9章 現在完了 (1) 経験のみ 新中間② 補講② 現在完了		
	6	【中間考査】 【スタディーサプリ リクルート】 Unit 2 現在完了形 (完了・継続・進行形) SV00, SVOC 構文 新中間③ 9章 現在完了 (1) 継続, 完了, 結果 新中間③ 10章 現在完了 (2) 7章 基本文型		
	7	Unit 3 不定詞 (it-to 構文・SV0 to 不定詞) 原形不定詞 (使役など) 新中間③ 12章 不定詞 (1)・(2) 【期末考査】 <u>夏季課題</u> 新中間③ 巻頭 1, 2年の復習 6章 比較 13章 動名詞 Discover II 8章~14章		
二 学 期	9	【学力推移ベネッセ】 Unit 4 間接疑問文 分詞: 形容詞用法(現在・過去) 新中間② 補講④ 間接疑問文 新中間③ 17章 いろいろな疑問文 14章 分詞	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・小テストの成績 ・授業態度 ・課題, 提出物の状況 ・英会話での取り組み 発表の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習する文法事項を理解し, 4技能の分野で<u>十分に</u>使えるようになる。 ○問題集の練習問題が<u>スラスラ</u>解けるようになる。 ○教科書の英文を読み, 理解し, <u>内容が伝わるように</u>音読できる。 ○問題集の読解問題が<u>スラスラ</u>解けるようになる。 ○ユメタンで学習した単語を 4技能の分野で<u>十分に</u>使えるようになる。
	10	Unit 5 関係代名詞(接触節・who which that) いろいろな後置修飾 新中間③ 15章 関係代名詞 (1) 16章 関係代名詞 (2)		
	11	【中間考査】 【総合学力】 Unit 6 仮定法過去 新中間③ 18章 仮定法		
	12	【期末考査】 【スタディーサプリ リクルート】 <u>冬季課題</u> 新中間③ 3章 名詞 4章 代名詞 5章 形容詞、副詞 19章 接続詞 20章 前置詞		

		DiscoverⅡ 15章～21章		
三 学 期	1	高校入試対策	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・小テストの成績 ・授業態度 ・課題, 提出物の状況 ・英会話での取り組み 発表の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○2月12日の到達度テスト(本校の高校一般入試)で各自の目標点を取れる。 ○国内研修での英語での活動に向け, 会話力を鍛える活動に積極的に参加する。
	2	【到達度テスト(本校一般入試B)】 3年間の総復習		
	3	【期末考査】		

※シラバスの内容は理解度やその他の都合により省略や追加, また前後することもあります。